■ポピュラー・ジャズピアノ科　講師資格認定オーディション【実技課題】«2018年4月～2019年3月»

掲載の指定課題曲の該当期間は、2018年4月～2019年3月です。
指定課題曲の選択ミスなどは「不合格」となりますので、お間違いのないようご確認の上、受験に臨んでください。

« 講師資格認定オーディション［実技］使用機種 »
ローランド・デジタルピアノ（HPi／HP／LX／KRシリーズなど）※使用楽器は会場によって異なります。あらかじめ実施会場にご確認ください。

2018年4月以降実施分より、内容が一部変更となりましたのでご注意ください。

■実技課題変更ポイント
①【課題曲A】Advanced-Ⅰ："4曲から当日2曲指定"から"2曲より当日1曲指定"に変更しています。
②【課題曲A】Advanced-Ⅱ：メロディー譜5曲（8小節）から2曲を選択し、当日1曲演奏に変更しています。
③【課題曲B】ミュージックデータとのアンサンブルに変更しています。
　Advanced-Ⅰ：課題曲2曲より当日1曲指定
　Advanced-Ⅱ：課題曲4曲より当日2曲指定

■筆記課題変更ポイント
①Basic-Ⅱ、Advanced-Ⅰ、Advanced-Ⅱの提出課題 «ミュージックデータ作成» がなくなりました。

【実技課題】

<table>
<tr><th colspan="2">課題/ランク</th><th>Basic-Ⅰ</th><th>Basic-Ⅱ</th><th>Advanced-Ⅰ</th><th>Advanced-Ⅱ</th></tr>
<tr><td rowspan="4">課題曲
演奏
(注1)
(注2)</td><td rowspan="3">A
（ピアノソロ）</td><td>ピアノパフォーマンス①
『白い恋人たち』</td><td>ピアノパフォーマンス②
『ロミオとジュリエット』</td><td rowspan="2">ピアノパフォーマンス③
『星に願いを』
『マイ・フーリッシュ・ハート』</td><td rowspan="2">メロディー譜（8小節）
課題曲　5曲（8小節）</td></tr>
<tr><td>ジュニア・ピアノパフォーマンス②
『パフ』</td><td>ジュニア・ピアノパフォーマンス⑤
『虹のかなたに』</td></tr>
<tr><td>●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません）
●演奏時間：3分程度

上記2曲より当日1曲指定
ピアノソロ演奏</td><td>●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません）
●演奏時間：3分程度

上記2曲より当日1曲指定
ピアノソロ演奏</td><td>●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません）
●演奏時間：3分程度

上記2曲より当日1曲指定
ピアノソロ演奏</td><td>●課題の8小節のメロディー譜を発展させ、1つのピアノ曲にしてソロ演奏
●演奏時間：3分程度
●作成した曲のコード付メロディー譜を当日提出(譜面は返却いたしません)

課題の５曲より２曲を選択、当日1曲指定　ピアノソロ演奏</td></tr>
<tr><td>B
（ミュージックデータとのアンサンブル）</td><td>—</td><td>—</td><td>ピアノパフォーマンス③
①『波』
②『黒いオルフェ』

★認定オーディション専用ミュージックデータ（無償）（注3）
●上記の課題曲をミュージックデータにあわせて自己のアレンジでアンサンブル演奏(アレンジは,教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません)
●ミュージックデータの改変は不可、テンポ変更は可

上記2曲より当日1曲指定</td><td>ピアノパフォーマンス④«改訂版»
『練習曲2』　『練習曲6』
『練習曲11』　『練習曲12』

★教材対応ミュージックデータ
アルバム番号：T41-086
●上記の課題曲をミュージックデータにあわせて自己のアレンジでアンサンブル演奏(アレンジは,教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません)
●演奏時は、データのピアノ・パートを必ずミュートすること
●ミュージックデータの改変は不可、テンポ変更は可

上記4曲より当日2曲指定</td></tr>
<tr><td rowspan="3">初見演奏
1、2を合わせて3分間（Advanced-Ⅱは2分間）の予見試奏の後、ソロ・ピアノ演奏</td><td>1</td><td colspan="4">コード付メロディー譜（16小節）の演奏</td></tr>
<tr><td>●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏
●代理コードやテンションの使用は任意

●調号は、長調・短調とも＃、♭１つまで</td><td>●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏
●簡単なフェイクなどを含め２コーラス以上で演奏
●代理コードやテンションの使用は任意

●調号は、長調・短調とも＃、♭２つまで</td><td>●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏
●4～8小節以内のイントロを付けて演奏
●フェイクなどを含め２コーラス以上で演奏
●代理コードやテンションの使用は任意

●調号は、長調・短調とも＃、♭３つまで</td><td>●ヘッド・アレンジを行なって演奏
●4～ 8小節以内のイントロを付けて演奏
●フェイクやアドリブを含め３コーラス以上で演奏
●代理コードやテンションの使用は任意

●調号は、長調・短調とも＃、♭３つまで</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="4">2段譜（16小節）の演奏</td></tr>
<tr><td></td><td>●調号は、長調・短調とも＃、♭1つまで</td><td>●調号は、長調・短調とも＃、♭2つまで</td><td>●調号は、長調・短調とも＃、♭3つまで</td><td>—</td></tr>
</table>

（注1）課題曲A、B
●試験会場への楽譜持込は、受験者自筆のコード付きメロディー譜、自筆のアレンジ譜のみ可。教材の場合はコード付きメロディー譜のみ可（2段譜厳禁）

（注2）課題曲B
●受験の際に使用するミュージックデータはUSBメモリーで持参してください。会場にはミュージックデータのご用意がありませんので、必ず各自でご持参ください。
●操作は受験者本人が行なうものとします。ミュージックデータ再生機器の操作ができていない場合や（演奏パートをミュートしていないなど）、持参したミュージックデータが読み込めないなどのトラブルの場合は、減点対象となることがあります。念のため、必ず各自で予備のデータを持参してください。

（注3）Advanced-Ⅰ 課題曲B
●認定オーディションでは、必ず「認定オーディション専用ミュージックデータ」を使用してください（要項のページにある専用のミュージックデータをダウンロード(無償)してご使用ください）。
「専用ミュージックデータ」はピアノパフォーマンス③の教材対応データとは異なり、ピアノ・パートのない認定オーディション専用のミュージックデータとなっていますのでご注意ください。

■ポピュラー・ジャズピアノ科　講師資格認定オーディション【筆記課題】«2018年4月～2019年3月»

掲載の課題の該当期間は、2018年4月～2019年3月です。

2018年4月以降実施分より、内容が一部変更となりましたのでご注意ください。

■変更ポイント：Basic-Ⅱ、Advanced-Ⅰ、Advanced-Ⅱの提出課題 «ミュージックデータ作成» がなくなりました。

【筆記課題】

課題/ランク	Basic-Ⅰ	Basic-Ⅱ	Advanced-Ⅰ	Advanced-Ⅱ
聴音	—	（30分） アンサンブル・スタイルのミュージックデータ1曲中、次の3点を聴音 ●リズム：4小節のリズム・パート（3択式） ●メロディー：8小節 ●コード：コードネーム記入	（30分） アンサンブル・スタイルのミュージックデータ1曲中、次の3点を聴音 ●リズム：2小節のリズム・パートを記譜 ●メロディー：8～10小節 ●コード：コードネーム記入	—
理論	（60分） ●コード判別、音程判別、調号、音階 ●コードの構成音 ●ダイアトニック・コードの度数・機能　（メジャー・キー） ●ケーデンス（終止形）　ほか	（60分） ●コード判別、音程判別、調号、音階 ●ドミナント・モーション ●トゥー・ファイブ ●ダイアトニック・コードの度数・機能（メジャー・キー/マイナー・キー） ●チャーチ・モード、セカンダリー・ドミナント　ほか	（90分） ●コード判別 ●コードの度数と機能（ノン・ダイアトニック・コードを含む） ●ダイアトニック・コードのアベイラブル・ノート・スケールとテンション（メジャー・キー） ●ボイシング　ほか	（90分） ●テンションを含むコード判別 ●テンションを含むコードの構成音 ●コードの度数と機能 ●ノンダイアトニック・コードのアベイラブル・ノート・スケール ●リハーモナイズ ●テンションを含むボイシング
«提出課題» 小論文 （注4）	『コードによるレッスンは、音楽的にどのような効果が期待できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『ポピュラーピアノ初心者のレッスンで、電子楽器がどのように活用できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『コード付きメロディー譜による演奏のために、電子楽器がレッスン上どのように効果的に活用できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『ベーシックコースを修了し、アドバンスコースに進んだ生徒さんに対して、あなたが最も教えたいポイントは何か』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。

«注意事項»
（注4）提出課題「小論文」は事前に作成したものを受付時に提出してください。提出がない場合は、提出課題の採点は行ないません。